

令和6年度 第1回学校運営協議会 議事録

1 日時

令和6年6月4日（火） 14:40～16:10

2 場所

本校会議室

3 出席者

(1) 学校運営協議会委員（9名）※五十音順

県南広域振興局	経営企画部 産業振興室長	小田島 玄
株式会社一関LIXIL製作所	総務課長	川堀 真俊
岩手県立千厩高等技術専門校	校長	菅原 利之
一関市教育委員会	学習指導専門員	鈴木 秀行
株式会社マリアージュ	代表取締役	鈴木 泰洋 <欠席>
岩手県立千厩高等学校	前PTA会長	千葉 栄生
一関商工会議所千厩支所	支所長	千葉 幸男
いわて平泉農業協同組合	千厩営農経済センター長	中山 淳史
岩手県立千厩高等学校	校長	熊谷 道仁
岩手県立千厩高等学校	副校長	平田 勝彦

(2) 学校関係者（6名）

事務長	佐藤 斉
教務主任	鈴木 健一
教務課	小笠原 就大
生産技術科長	箱石 健
産業技術科長	佐藤 大子
生徒指導主事	林 苗子

(3) オブザーバー（6名）

普通科 2年A組	渋谷 佳蓮
普通科 2年B組	佐藤 史優真
産業技術科 2年E組	岩渕 宇紘
普通科 3年A組	村上 絢菜
普通科 3年B組	佐野 響
普通科 3年B組	千葉 勝敏



4 次第 ※司会：副校長

(1) 開会のことば（事務長）

(2) 委嘱状交付（校長）

(3) 校長挨拶（校長）

(4) 自己紹介

(5) 報告

ア 令和5年度「高校魅力化評価システム」によるアンケート調査結果（副校長）

イ 令和6年度学校概況（副校長）

(6) 協議

ア 令和6年度学校経営計画（校長）

〔委員A〕昨年度と比較してブラッシュアップされている。

→ 承認

イ 令和6年度スクール・ポリシー（校長）

- [委員B] Q. 探究とは、具体的にどのような活動を行うのか。
- A. 総合的な探究の時間を週1時間設けている。一人ひとりの生徒が、実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする活動である。[校長]
- [委員B] Q. 年度始めにテーマを決め、中間・最終発表をするのか。
- A. 生徒一人ひとりに大学ノート一冊を配付して形の残るようにしたい。最終的には、年間行事予定表にあるとおり、2月に「校内課題研究発表」を行う。[校長]
- [委員C] Q. 国際的視野について、具体的な方法はあるのか。
- A. コロナで一時的に止まった国際交流ではあるが、留学等ではなく、地域で働いている方々を通じた市民レベルでの交流をしたい。[校長]

→ 承認

- ウ 令和6年度「山仰台」環境整備（副校長）報告
- [副校長] 学校運営協議会が主催して、全校の保護者と職員に募集をかけようと進めてきたが、参加人数が未知数である。よって、業者への委託を考えている。
- [委員D] Q. 参考見積の費用は、どの範囲の草刈りなのか。
- A. 山仰台に草が生えている部分である。[事務長]
- [委員E] Q. 草刈りの費用20万については、来年度以降も用意できるのか。
- A. 検討する。[校長]
- エ 学校運営協議会委員と生徒との連携
- [生徒A] いざという時、行動できるように震災について学ぶ機会を設けてほしい。
コロナウイルスが落ち着いてきたので、海外の高校生との国際交流を実施してほしい。
- [生徒B] 生徒が使用できる給湯ポットや電子レンジがほしい。
自動販売機のバリエーションを増やしてほしい。
授業時間外のスマートフォンの使用許可をしてほしい。
- [生徒C] 授業で対話による学びを設けてほしい。そうすることで、コミュニケーション能力が向上し、自然と明るくなることができる。
- [生徒D] 足が不自由な生徒や怪我をした生徒のために、エレベーターの設置及びバリアフリー化を図ってほしい。
- [生徒E] 進路情報や求人票について、目のつきやすい所に掲示してほしい。
- [委員F] 人口減少や地元離れを食い止めるために、インターンシップなどの体験学習を増やしたり、文化祭やその他のイベントで協力して地元企業への理解を深めたい。
- [委員A] 国際交流をするにあたって、どのような人と交流したいか。
→ 同年代と交流したい。[生徒A]
- [委員A] 一ノ関駅前毎週土曜日、外国人に日本語を教えるイベント（市主導）があるので参加してみてもどうか。
→ 考えてみます。[生徒A]
- [委員F] 地域の連携を深める機会は大事であり、そこで災害対策を学ぶこともできる。
- [委員C] 校則などは、生徒の意見を取り入れながら進めてはどうか。
→ 生徒の意見は尊重し主体的に進めたい。しかし、自分たちの意見を通すだけではなく、社会的ルールを意識させたい。評議員の皆様から、社会人として求められることを生徒に伝えてほしい。[生徒指導主事]
- [生徒B] 千厩高校のよいところ
- ・3学科があるので、様々な進路に対応できる。できないこと、行けない進路がない。
 - ・過ごしやすくちょうどいい学校である。生徒は個性豊かで、お互いが認め合っている。先生方は距離が近く、フランクに対応してくれる。不満な悩みを言いやすく聞いてくれる。不登校生徒がいない。



・地域との交流がさかんである。近所のパン屋・惣菜屋ランチが設置されていたり、ボランティア活動も活発である。このような活動が、千厩高校の評判を上げ、千厩町以外の地区も活性化されている。千厩高校の長所を伸ばせば、もっとよい学校になる。

〔校長〕 オブザーバー生徒からの意見や要望等については、①すぐに対応できること ②今年度内に対応できること ③長期的展望に立って、粘り強く実現すること に大別し、各担当課で対応していきたい。

オ その他
特になし

(7) その他

〔副校長〕 設置要綱第7条1により、第2回学校運営協議会を8月～11月に予定している。

(8) 閉会のことば (事務長)